

学生なめんな！



フランスで4月5日、解雇自由化などの労働法改悪に対して数千人の学生が不当逮捕デモ。130人が不当

フランスに続け！

「戦争と貧困」を強制する大学を変えよう！

来る4月28日、今年度一発目の法大-国会デモを行います。新入生やすべての学生の皆さんへの結集を訴えます。

フランスやブラジル、アメリカや韓国をはじめ、世界中で青年・学生が「未来を奪うな」「労働者と団結して闘おう」「若者は怒っているぞ」と訴えデモやストライキを闘っています。日本でも昨年京都大学の仲間がキャンパスで反戦ストライキをうちぬき、その闘いは沖縄大や全国大学に波及しようとしています。

今こそ「戦争と貧困」を強制する安倍や資本家たち1%による支配を終わらせるときです。

世界の学生とともに、デモで怒りの声をあげよう！

<4月28日(木) 行動要項>

法政大学包囲デモ

法政大学・市ヶ谷キャンパス
12:30集合、13:30デモ出発

国会・霞ヶ関デモ

JR新橋駅・SL広場に15時半集合、16時デモ出発

主催：全学連、法大文化連盟



学生の未来を奪う「奨学金ビジネス」

大学は今や学生に未来を提示できないどころか、未来を奪う場になっています。

私立大の学費はこの30年で4.5倍、国立大で15倍になります。また大学生の仕送りは過去最低を更新し続け、奨学金を借りざるを得ない学生は全学生の半数以上です。さら



ブラジルで大統領の退陣求め360万人がデモ

文化連盟

法政大学文化連盟(委員長・武田雄飛丸)

【メール】 bunren08@yahoo.co.jp 【HP】 <http://08bunren.blog25.fc2.com/>

にそこに付け込んだ「奨学金ビジネス」も横行しています。
(右新聞資料参照)

この間、新入生からも「生活費と学費のためのバイトで忙しくて、サークル活動もできない」という声が私たちにも寄せられています。

安倍政権下で進められている「教育改革」は、まさにこうした現状を加速させるものです。大学への運営費交付金を減らし学費をつり上げ、金のない大学は軍事研究すら請け負い(すでに昨年、防衛省から3億円の金をもらって東大、京大などが軍事研究を行っている)、金もうけにならない文系学部などは改廃される。学生の貧困を作り出し、経済的徴兵制すら狙っているのが安倍政権です。

法大・田中優子体制打倒しよう

こうした現状に何よりもまず声を上げるべき大学が、逆に率先して安倍「教育改革」の先兵になっています。法大・田中優子総長(右写真)がその典型です。



1月に起こった軽井沢スキーツアーバス事故で15名の命が奪われ、法大生も4名が亡くなりました。規制緩和と極限的な強労働によって引き起こされた本当に許すことのできない事故です。しかし田中優子は3月の卒業式告辞で「ものやシステムを、価格ではなく質で見る眼を養ってください」と言い放ちました。まるで「事故を起こすような格安バスに乗った学生が悪い。死んだのは自己責任」と言わんばかりです。高い学費で奨学金という借金漬けにしておきながら何という言い草か! 大学こそ格安バスにしか乗れない学生の現実を作り出したのではないのか。こんな連中に教育を語る資格はありません。

分断打ち破り、団結して大学ストを

一方で田中優子総長は、組織や団体に頼らない「自立した個人」を目指せと言っています。法大文化連盟や全学連のように団結して大学や社会を変えるのではなく、個人で「選ぶ力を養え」と言っているのです。そして武田雄飛丸文化連盟委員長のように学内で団結して集会を呼びかけたり御用学者を弾劾したりしたら「無期停学処分」を下し、今年からは花見すら禁止して学生を分断する。もはや大学は学生にとって桎梏以外のなにものでもありません。

大学と教育を金もうけの手段に変え、支配の道具にして学生の誇りを奪い、人間を否定するものになっている。本来教育とは未来をつくるためにあります。大学の主人公は学生です。今こそ世界中で闘う労働者・学生とともに、団結してストライキで大学と社会を変えよう!

奨学金で学生が食べ物にされている! 断じて許せない!



法学部新入生より寄せられた怒りのメッセージ!

「高い学費」について。こちらが入学金、雑費などを差し引いた「純粋な授業料」を、MARCHと呼ばれる大学群の中(法学部)で比較してみました。

明治	726000円
青学	813000円
立教	785000円
中央	776300円
法政	788000円

このデータを見ると、法政の学費は他の大学と比べてもほぼ同等のものであり、飛び抜けて高いとは言えません。が、裏を返せば、法政大学に限らずほとんどの私立大学は「高い学費」を学生に強いているのではないのでしょうか?

現代社会において、大学を卒業することがステータスとなり、普遍的な考えになっているにも関わらず、大学側は学生に経済的なフィルターを実質的にかけている。

貧乏な優秀な人材を寄せ集めるよりも、大学の運営の為に高額な授業料を搾取出来るような学生を集めている。貧乏な学生には研究する機会が与えられない。これは明らかに不公平なことだと思います。

本来の意味に即する学びとはどのようなことなのか、よくわからなくなってきましたね。